

目 次

グラビア	i
はじめに	ix
1. プロジェクトの概要	1
1.1 プロジェクトの目的	1
1.2 期間	2
1.3 プロジェクトの研究構成と概要	2
2. 研究機関および研究者リスト	5
(1) 事前対策	5
(2) 災害情報	7
(3) 復旧・復興	9
3. 研究報告	11
3.1 事前対策	11
3.1.1 事業概要	11
3.1.2 簡便・高精度な耐震診断技術および耐震補強技術の開発	12
3.1.2.1 業務題目 耐震診断・補強方法の検討及び開発	12
3.1.2.2 木造建築物を対象とした簡便かつ高精度な耐震診断技術の開発	35
3.1.2.3 SVMによる簡易耐震診断システムの開発	127
3.1.1 室内の安全性向上の実現に関する研究	140
3.1.3.1 地震時の家具の動的挙動シミュレーターの開発	140
3.1.3.2 室内総合安全診断ソフトウェアの開発	150
3.1.4 耐震補強を推進するための制度・システムの提案に関する研究	169
3.1.4.1 既存不適格構造物の耐震補強を推進する新しい制度やシステム の開発	169
3.1.4.2 軸組木造住宅の耐震診断・補強の実践化システムに関する研究	182
3.1.4.3 不動産評価への防災災害リスクの導入	209
3.1.4.4 保険デリバティブ制度の検討	220
3.1.4.5 住宅の耐震性を促進させる社会システムと保険制度のあり方に 関する研究	227
3.1.4.6 防災性能と福祉を結合した既存住宅改修支援制度の創設に関する 研究	240
3.1.5 まとめと今後の予定	270
3.2 災害情報	271
3.2.1 事業概要	271

3.2.2	安否情報の統合化と社会への発信を目的としたBSデジタル放送活用の 安否情報提供システムの開発	277
3.2.3	ニューメディアを活用した市民防災情報システムの開発と その有効性評価	311
3.2.4	防災放送の最適化戦略に関する研究開発	339
3.2.5	災害情報の有効活用に関する総合的研究	366
3.2.6	地震災害の事前および事後の即時対応を考慮した地震情報統合システム の開発	373
3.2.7	即時的地震情報の活用者サイドにおける情報翻訳ソフトウェアの開発	410
3.2.8	大都市大震災に対応可能なITを活用した自治体・防災機関・市民間の 広域的災害情報共有・交換システムモデルの研究開発	426
3.2.9	地方自治体の災害対策本部における応急対応支援システムの開発	471
3.2.10	スーパー広域震災時の大都市間連携情報の高度化	483
3.2.11	まとめと今後の予定	510
3.3	復旧・復興	513
3.3.1	事業概要	513
3.3.2	大都市大震災復旧・復興プロセスにおけるコミュニティの自律的被災者 救援システム	519
3.3.3	大都市大震災復旧・復興プロセスにおける住宅喪失世帯への対応	543
3.3.4	大都市大震災復旧・復興プロセスにおける被災集合住宅の復旧復興	575
3.3.5	大都市大震災復旧・復興プロセスにおける被災戸建住宅の補修支援 プログラム	607
3.3.6	大都市大震災復旧・復興プロセスにおける住宅再建支援プログラムの 開発	647
3.3.7	大都市大震災を対象とした生活再建の政策立案プログラムの構築	675
3.3.8	大都市大震災における復旧・復興評価手法の開発	704
3.3.9	大都市大震災のための事前復興計画の立案・策定システムの開発	732
3.3.10	大都市大震災時における地域経済復興支援方策の開発研究	757
3.3.11	大都市大震災における復興政策総合評価システムの構築	801
3.3.12	大都市大震災を想定した避難所計画の有効性評価システムの開発	827
3.3.13	住宅に関する総合的な防災対策システムの開発	855
3.3.14	まとめと今後の予定	871
4.	活動報告	891
4.1	会議録	981
4.1.1	事前対策	981
4.1.2	災害情報	982
4.1.3	復旧・復興	983
4.2	対外発表	911

4.2.1	事前対策	911
4.2.2	災害情報	918
4.2.3	復旧・復興	925
5.	むすび	935